立ち読み資料（一部抜粋）

高速開発基盤 × ルールベースAI による ローコード開発

～ DX実現に向けて ～

株式会社オージス総研

Copyright© 2021 OGIS-RI Co., Ltd. All rights reserved.

オージス総研

経産省『DXレポート』

■ 2025年の崖問題・・・デジタル競争の敗者

※経産省「DXレポート」より

既存システムの**ブラックボックス状態を解消しつつ、データ活用ができない**場合、

1）データを活用しきれず、DXを実現できないため、
市場の変化に対応して、ビジネス・モデルを柔軟・迅速に変更することができず
→ **デジタル競争の敗者に**

2）システムの維持管理費が高額化し、**IT予算の９割以上**に（**技術的負債**※）

3）保守運用の担い手不在で、サイバーセキュリティや事故・災害による
システムトラブルやデータ滅失等の**リスクの高まり**

※技術的負債（Technical debt）：短期的な観点でシステムを開発し、結果として、長期的に保守費や運用費が高騰している状態

経産省はITの競争力低下を危惧し、
デジタル企業への転換を促している！

Copyright© 2021 OGIS-RI Co., Ltd. All rights reserved.

DXの実現に向けて

■ バイモーダルITを実現する

「守りのIT」（SoR） Mode1

- コスト圧縮
- 業務効率化

「攻めのIT」（SoE） Mode2

- 新たなビジネス機会創出
- ITで業務目的を達成

目指す姿

バイモーダルIT

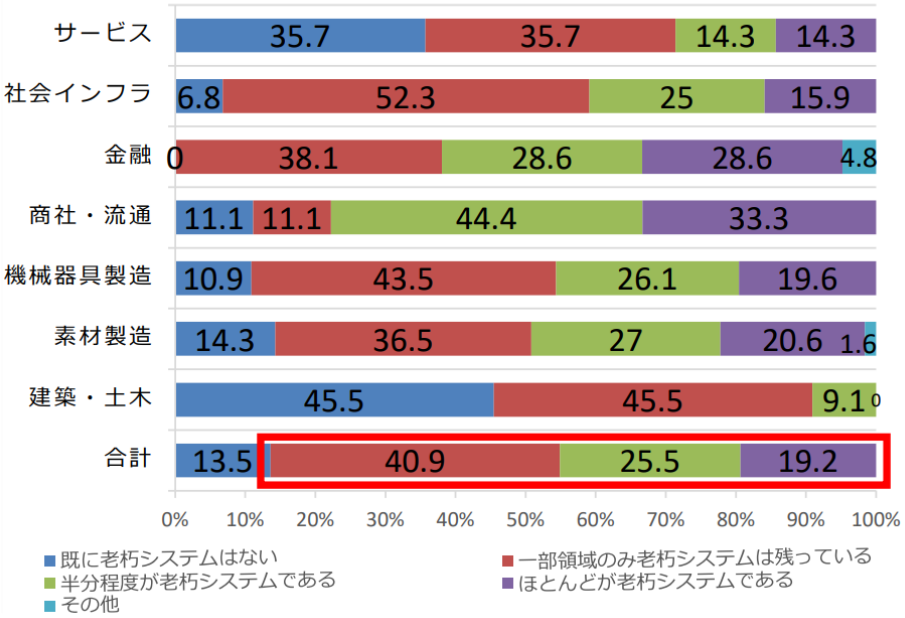
「守りのIT」「攻めのIT」ともに共存しながら、目的に応じて使い分け、企業活動を支えていく。

「守りのIT」もDX時代に必要
⇒ 維持管理コストを削減
⇒ 「攻めのIT」に対してIT予算の比重を高める

Copyright© 2021 OGIS-RI Co., Ltd. All rights reserved.

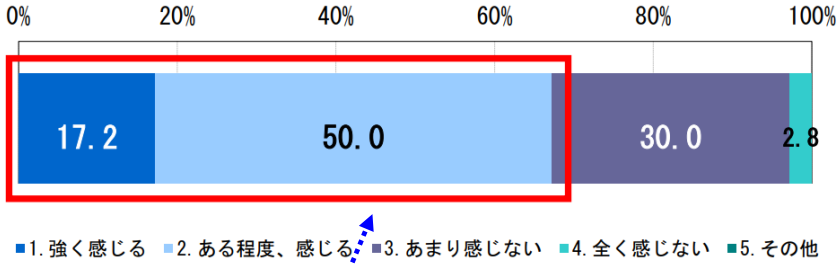
DX 現状の課題（1/2）

■ 老朽化・ブラックボックス化したシステムがDXの足かせに



※経産省「DXレポート」より

※経産省「DXレポート」より



約7割の企業が、老朽化システムはDXの足かせになっていると感じている

約8割の企業が老朽化システムを使っている

Copyright© 2021 OGIS-RI Co., Ltd. All rights reserved.

DX 現状の課題（2/2）

■ 老朽化・ブラックボックス化したシステムの課題

- ビジネス環境の変化に対して、システム変更やリリースに時間が掛かる

→ ビジネスの変化に追随

- 「守りのIT」の維持管理に多くのIT予算が必要で、「攻めのIT」に予算を振り分けられない

→ ITのコスト配分の見直し

- システムの知見やノウハウが属人化、もしくはSIベンダーへの依存度が高い

→ IT人材の確保

Copyright© 2021 OGIS-RI Co., Ltd. All rights reserved.

DX実現に向けた解決の方向性

■ 求められるシステムの方向性

- **状況の変化に合わせて柔軟に素早くシステムを変更できる**
  → ビジネス機能単位での**マイクロサービス化**や**アジャイル開発手法**などを適用する。

- **システムの保守や維持管理を容易にできる**
  → クラウド活用により運用・保守の工数を削減し、ビジネスルールをプロセスとデータと切り離すことでシンプル化し保守性を高める。

- **アプリケーションの構築を容易に実現できる**
  → 事前に用意された画面テンプレート・部品を組み合わせることで開発生産性を向上させ、可読性の高い業務ロジックをそのままアプリケーションで実行する。

この資料にご興味をお持ちいただけましたら、
是非ダウンロードを **お申込み** ください。

一度お申込みいただくと、ルールベース開発に関連した掲載資料を
すべてダウンロードいただけます。

お申込み

ブラックボックス化を解決し、ビジネスアジリティを実現します

Copyright© 2021 OGIS-RI Co., Ltd. All rights reserved.